

REINFORCING
ROD POWER

鉄筋力



岸和田製鋼株式会社
KISHIWADA STEEL CO., LTD.



一本のDNAが世界を支える

すべてのものには、必ず基本形がある。

その基本形の上に新たな表情を創り出していくことで、はじめて新しい物や形が生まれてくる。

それは眼に見えるものもそうであるし、眼に見えないものにも言えることである。

例えば建築の分野で言えば構造という基本が正確であるが故に、斬新な造形美は誕生する。

それは正確なドレミファソラシドという音階が弾けるが故に、

一曲の弦楽奏が奏でられるのもまた同じ理屈である。

すべては基本の上に成り立ち、基本の上に構成される。

その意味で鉄筋用棒鋼は一本のDNA。

それは建築物すべての基本であるといって過言ではない。

そのDNAがすべてのフォルムを創る。

All objects have a basic form. And new objects and forms come into existence by creating and building new expressions on this basic form.

This can be said of both of what is and what is not visible to us. For instance, in the field of architecture,

the basic form structure is precise yet brings about innovative formative beauty. The same way of thinking can be applied to music.

Individual notes in a single scale culminate in the performance of a musical ensemble. Everything takes shape and comprises a basic form.

In the same respect, steel for reinforcing bars are like a single strand of DNA.

It would be no exaggeration to say that this is the basic form of all building structures. DNA the mother of all forms, the creator of all

地球環境問題への対応

私たちにとって、決して避けることの出来ない永遠のテーマです。

未来への持続的な発展のために、自然環境と私たちの行動をいかにして融合させていくか、
私たちは日々考え、努力しています。

To respond to the worlds environmental issues For us, this is an eternal unavoidable theme,

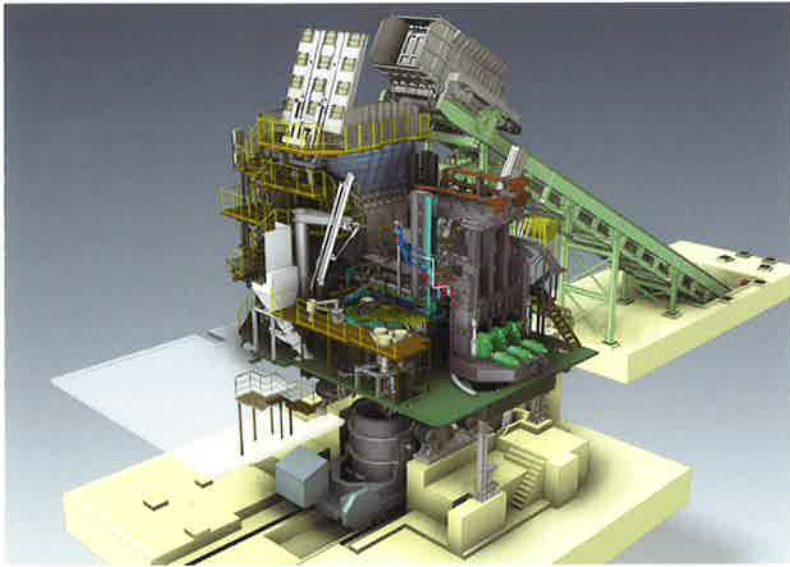
For sustainable growth into the future,

we are making efforts in accordance with a continual commitment to

bring our actions in line with the natural environment,



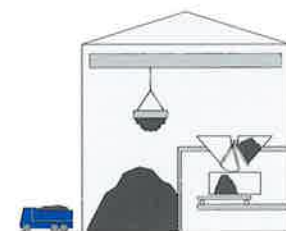
私たちは、伝統の一貫生産体制を変えることなく、
 今までより少ないエネルギーで環境を汚すことなくスクラップをリサイクルし、
 新たな鋼材に再生させる最新鋭の電気炉を導入しました。
 今後も変わることなく、社会のニーズに応じた鉄筋用棒鋼「KISI-CON」を供給し続けます。
 建設工事現場での作業性を向上させた溶接閉鎖型フープ筋は、岸和田金属が生産しています。
 安定した製造技術と厳密な管理体制を誇る、岸和田製鋼と岸和田金属が連携した成果です。
 新型電気炉は、ダイオキシン発生的大幅削減はもちろん、
 省エネルギー、自動化、省力化、作業環境向上など、
 文字通り環境対応型の最先端技術を駆使した画期的な製鋼設備です。



①スクラップヤード



②電気炉



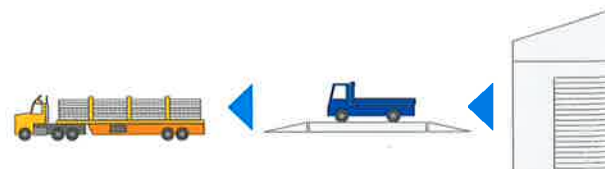
スクラップヤード(Scrap Yard)



電気炉(EAF)

品質と安全を追

As part of an ongoing commitment to recycling iron scrap, we have installed the very latest electric arc furnace that consumes less energy for recycling iron scrap into new steel material without altering a traditional system of steelmaking or without spoiling the environment. In the future, too, we shall continue to supply KISI-CON steel for reinforcing bars in keeping with the needs of society. Weld closing type steel designed for improved workability at building construction sites is manufactured by Kishiwada Metal. This is a direct result of collaboration between Kishiwada Steel and Kishiwada Metal, two companies who both take pride in stable production technology and strict control systems. Electric arc furnace is the very latest steelmaking facility. This furnace utilizes state-of-the-art technology and is highly environmentally friendly. As well as drastically reducing dioxin emissions, it saves energy consumption and manpower, automates processes, and enhances the working environment.



出荷 (Shipping)

重量計測機器 (Weighting Machine)

製品 (Product)



⑩倉庫



⑨結束機

保熱炉・加熱炉の二炉方式、粗、中間にカンチレバー式スタンドを設置、
仕上げには丸棒の圧延には珍しいブロック・ミルを採用するなど、
省エネルギーと同時に製品の品質を飛躍的に向上させた設備です。

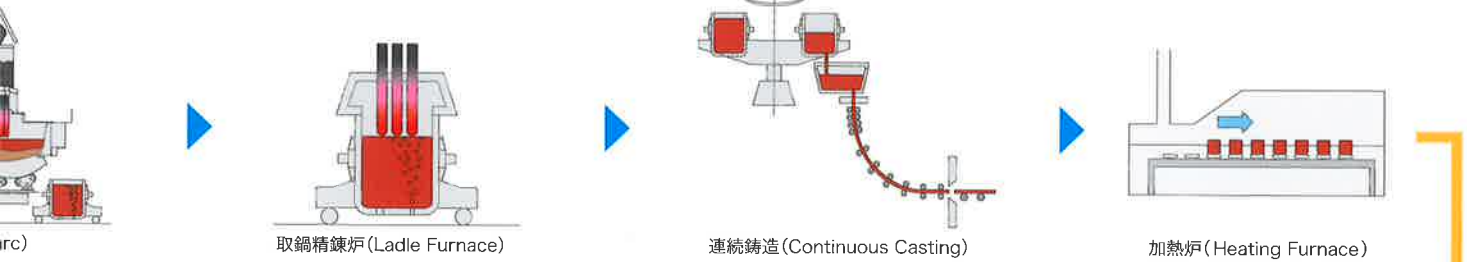
The rolling line In operation at this plant employs facility to enhance product quality
while conserving energy at the same time A dual-furnace system comorising
a heat-retaining fumace and a reheating furnace Is adopted, cantilever stands are installed
for rough and Intermediate rolling, and a block mill is used for finish rolling of round bars.



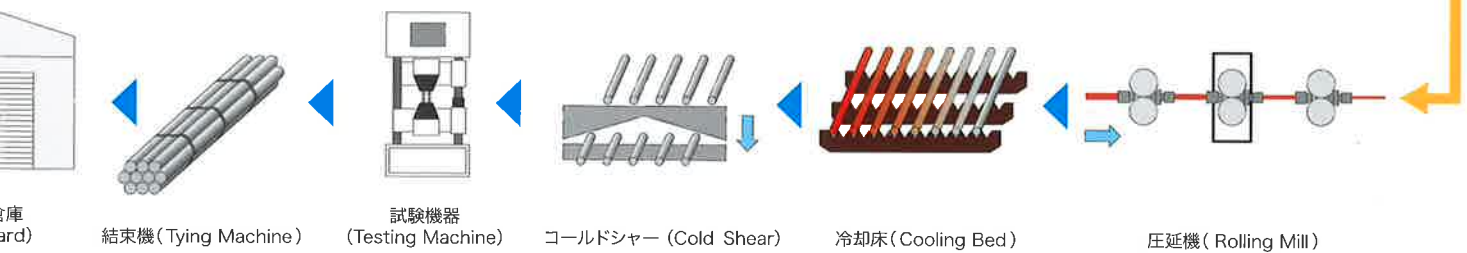
③LF(取鍋精錬炉)

④連続 casting

⑤加熱炉



求した一貫製造



⑧コールドシャー

⑦冷却床

⑥圧延機

ACCESS

アクセス

◎電車でお越しの方

- ・南海本線「和泉大宮」駅（各駅停車）より
徒歩20分、タクシー5分
- ・南海本線「岸和田」駅（急行停車）より
徒歩30分、タクシー8分

※タクシーをご利用の方は岸和田駅下車が便利です。

◎お車でお越しの方

府道臨海線「臨海町」交差点より
大阪鉄工金属団地へとお入りください。



GROUP COMPANY



岸和田製鋼グループ

岸和田金属株式会社

KISHIWADA METAL CO.,LTD

本社：〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町20番地
TEL.072-437-2911 FAX.072-437-2913
千葉工場：〒276-0047 千葉県八千代市吉橋1085-10
TEL.047-459-9563 FAX.047-459-9562



岸和田ステンレス株式会社 KISHIWADA STAINLESS CO.,LTD

〒596-0013 岸和田市臨海町20番地
TEL.072-438-0351(代表) FAX.072-438-8026

COMPANY OVERVIEW

会社概要

商号 岸和田製鋼株式会社
設立 1956年(昭和31年)12月28日
資本金 3億5,790万円
代表者 代表取締役社長 鞠子 重孝
所在地 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町20番地
代表: TEL(072)438-0015 FAX(072)437-4750
従業員数 250名

主要取引先

伊藤丸紅住商テクノスチール株式会社 伊藤忠メタルズ株式会社 エムエム建材株式会社
岡谷鋼機株式会社 兼松トレーディング株式会社 合鐵産業株式会社 JFE商事鉄鋼建材株式会社
神鋼商事株式会社 トピー実業株式会社 豊田通商株式会社 豊通マテリアル株式会社
日鉄住金物産株式会社 阪和興業株式会社 丸紅テツゲン株式会社

沿革

1956年(昭和31年)12月 設立
1966年(昭和41年)8月 岸和田市臨海町20番地に棒鋼圧延工場の建設に着工
1967年(昭和42年)7月 小型棒鋼連続圧延設備完成 操業開始
1969年(昭和44年)7月 鉄筋コンクリート用棒鋼のJIS表示許可工場となる
1971年(昭和46年)9月 製鋼工場第1号電気炉完成 操業開始 一貫製造工場となる
1972年(昭和47年)3月 連続鑄造設備完成 操業開始
1980年(昭和55年)3月 製鋼工場第2号電気炉完成 操業開始
1982年(昭和57年)4月 連続鑄造設備更新
1984年(昭和59年)6月 溶接閉鎖型フープ筋(TSKフープ)製造開始
1985年(昭和60年)8月 TSKフープ財団法人日本建築センターの評定取得
1991年(平成3年)7月 TSKフープの製造、販売業務を岸和田金属株式会社に移管
1997年(平成9年)10月 新圧延工場 操業開始
2001年(平成13年)12月 新型電気炉「ECOアーク」完成 操業開始
2005年(平成17年)3月 ISO9001認証取得
2007年(平成19年)9月 JIS(新JIS)認証取得
2009年(平成21年)11月 韓国規格KS D 3504 認証取得
2010年(平成22年)2月 JIS G 3112 D-19 追加認証取得
2011年(平成23年)1月 高強度せん断補強筋用異形棒鋼「KH785」国土交通大臣認定取得
2011年(平成23年)3月 ISO14001認証取得
2011年(平成23年)11月 製品倉庫増設
2012年(平成24年)1月 JIS G 3112 D22~D32拡大認証、SD490追加認証取得
2013年(平成25年)7月 JIS G 3112 D35拡大認証
2014年(平成26年)11月 高強度せん断補強筋用異形棒鋼「KH685」国土交通大臣認定取得
2015年(平成27年)3月 JIS G 3112 D38・D41拡大認証取得
2017年(平成29年)12月 新社屋 竣工



岸和田製鋼株式会社

KISHIWADA STEEL CO.,LTD.



〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町20番地

TEL(072)438-0015 FAX(072)437-4750

ホームページ <http://www.kishi-seiko.co.jp/>